当院は**β2GPI** ネオセルフ抗体検査[®]の

*先進医療

を実施しています

* 先進医療の適応症は不育症となります

β2GPIネオセルフ抗体検査は

不育症・不妊症の原因の1つである β2GPIネオセルフ抗体を、 血液から高感度に検出する検査です。

反復着床不全の方、子宮内膜症に罹患している不妊症の方の約30%が、 不育症の方(原因不明)の約20%が検査陽性であると確認されています。





β2GPI ネオセルフ抗体とは・・・

不育症・不妊症の原因の1つとして近年新たに発見された抗体です。 この抗体は血管の炎症を引き起こすことにより血栓ができやすくなり、 不育症・不妊症の原因となると考えられています。



検査を受けていただくには・・・

採血が必要です。 まずは医師にご相談ください。

検査詳細情報



検査費用: 38,800円(非課税)